



メールマガジン「ユニバーサルひょうご通信」第154号
発行:兵庫県ユニバーサル推進課 令和5年6月21日



【手話カフェ】

- ① 聞こえない方への呼びかけ方

【イベント・募集】

- ② 令和5年度障害者芸術「する・みる・ささえる」応援プロジェクト作品展示・発表会の開催支援事業の募集(6月30日(金)締切)
- ③ 障害者芸術作品の巡回展・体験ワークショップの開催
- ④ ひょうごふるさと寄附金を募集しています
「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」
- ⑤ 令和5年度 兵庫県盲ろう者向け通訳・介助員養成講座受講生募集

【お知らせ】

- ⑥ 県立聴覚障害者情報センターの地域津波防災に関する普及啓発の取組みが大阪管区气象台より表彰されました
- ⑦ 「兵庫県障害者アートギャラリー」6月の催し
- ⑧ ひょうごユニバーサル社会づくり賞贈呈式並びにみんなの声かけ運動応援協定締結式の開催



-
- ① 【手話カフェ】 聞こえない方への呼びかけ方
-

耳が聞こえにくい方・聞こえない方に呼びかけたいとき、どうしたらよいのでしょうか。

一番基本的なマナーとして、聞こえない方の視界の範囲で呼びかけましょう。目で見える位置に入ることが大切です。後ろから近づく足音や呼びかけている声は聞こえていないこともあり、急に後ろから背中や肩を叩かれると、とてもびっくりします。また、身体に触れるというのはお互いに抵抗があるかもしれませんね。

聞こえない方は、何か動きがあると比較的敏感に気づきます。ですので、見える範囲に入ってから手を振るなどの動きでこちらを見てもらいます。これが、一番安心でスムーズな呼びかけ方です。

けれども、前回に載せた例のように後ろから呼びかける場合はどうしたらいいでしょう。

遠くに離れていなければ、なんとかその人の視界に入るところまで追いつくようにします。横まで来たら、視界に入るように手を振ります。気づいてこちらを見てくれると思います。

もし、追いつけないくらい遠くに離れてしまったら、あきらめてまた、後日に。通信手段を使って連絡するのも一つの方法です。

でも、その人の視界に入る範囲に共通の知人や手伝ってもらえそうな人がいたら、助けてもらいましょう。

「〇〇さんに、呼んでるって伝えてー」と周りの人に声でお願いします。そして、聞こえた近くにいる人が、指さしや口形、手招きなど見てわかる方法で聞こえない人に伝えて気づいてもらいます。呼びかけのリレーですね。

これを読んでいる方で、こんな方法を使っている、またはこんな風に呼びかけてもらっているという例があれば、教えてくださいね。

■「手話カフェ総集編」もぜひどうぞ！

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/shuwa_cafe1.html

兵庫県設置手話通訳者

② 令和5年度 障害者芸術「する・みる・ささえる」応援プロジェクト

ト 作品展示・発表会の開催支援事業の募集(6月30日(金)締切)

県内各地の障害者を支援する障害福祉サービス事業所及び法人が、障害者が芸術活動で創作した作品を身近な地域で展示・発表できるよう、新型コロナウイルス感染症対策費を含めた展示会等の開催に必要な経費の一部を助成します。募集要項、申請用紙等、詳細は県ホームページをご覧ください。

◇詳細はこちらから(県 HP)

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/surumiru/hojokin.html>

■お問合せ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター
(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL 078-362-4090

FAX 078-362-9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp

③ 障害者芸術作品の巡回展・体験ワークショップの開催

7月11日(火)から県内各地において、3月に兵庫県立美術館で開催されました、第18回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」で受賞した作品と、各地域の障害福祉事業所等で制作された作品の展示を行います。

また、7月15日(土)には県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」研修室において、絵本作家 WAKKUN による墨筆絵画体験や、障害の有無にかかわらず簡単に演奏できる楽器の体験を行う、ワークショップを開催予定です。

ご興味のある方は、下記お問合せ先までお問合せください。

◇障害児等が参加できる絵画や音楽の体験ワークショップ
(事前申込制/先着順)

①イラストレーター、絵本作家の涌嶋克己氏(通称 WAKKUN)
による墨筆絵画体験

②障害の有無にかかわらず簡単に演奏できる楽器体験

と き 7月15日(土)※時間等詳細はお問合せください

ところ 兵庫県立美術館王子分館原田の森ギャラリー

(神戸市灘区原田通 3-8-30)

①は301号室 ②は401号室

◇障害者芸術作品の巡回展

と き 7月11日(火)~14日(金) 10時~17時まで

(初日は12時オープン、最終日は13時まで)

ところ 兵庫県民会館 兵庫県民アートギャラリー中展示室

■お問合せ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター

(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL 078-362-4090

FAX 078-362-9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp

④ ひょうごふるさと寄附金を募集しています

「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」

兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」のうち、障害者の社会参加を支援する2つのプロジェクトをご紹介します。

■障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト

自らの障害を乗り越え、スポーツに打ち込む、輝く障害者アスリートに、障害者スポーツ用具の購入支援等を行います。

また、施設で集団生活を送る障害児に、発達や情緒の形成に寄与するスポーツ競技用具や積み木などの知育玩具・遊具の購入費、動物園や遊園地などでのレクリエーション活動経費を助成することで、子どもたちに“新たな経験”を届けるための支援を行います。
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/zeitemplate.html>
↓

■小児筋電義手バンクへの応援プロジェクト

筋電義手(きんでんぎしゅ)とは、筋肉が収縮するときに生じる微量の筋電位を利用して、本人の意思で指を動かせる電動の義手です。筋電義手は、お茶碗を持ってお箸で食べる、紙を持ってハサミで切るなどの両手での動作を可能にし、体のバランスを整えるなど、こどもの成長過程で様々な利点があります。

皆さまからの寄附により、事故や病気などによって手を失ってしまった子ども達へ訓練用筋電義手の確保・貸出等を行います。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/bank.html>

■兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」全般についてはこちら

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/ac02/kihu01.html>

⑤ 令和5年度 兵庫県盲ろう者向け通訳・介助員養成講座受講生募集

ひょうご盲ろう者支援センターでは、養成講座の受講者を募集しています。盲ろう者とは、目と耳の両方に障害がある人です。養成講座では基本的なコミュニケーション方法やガイドヘルプを学びます。盲ろう者の支援にご興味のある方は、是非お申し込みください。

◇開催日程 令和5年9月2日(土)～10月28日(土) 全9回

- ◇場 所 ひょうご盲ろう者支援センター
- ◇募集定員 40名(定員超過の場合は抽選)
- ◇締 切 令和5年7月28日(金)必着
- ◇受 講 費 無料(但し資料教材費6,000円)
- ◇申込方法 下記ホームページにて詳細を確認のうえ、指定のフォームよりお申込みください。

■お問い合わせ先(詳細は下記ホームページをご覧ください)

ひょうご盲ろう者支援センター
TEL.078-579-7600 FAX.078-579-7600
(月～金 9時半～16時半まで)
<http://hyogo-db.com/>

⑦ 県立聴覚障害者情報センターの地域津波防災に関する普及啓発の取組みが大阪管区気象台より表彰されました

県立聴覚障害者情報センターでは、神戸地方気象台と連携し、手話による「津波フラッグ」及び「南海トラフ地震」の解説動画を作成し、同センターのHPで配信しています。
また、聴覚障害者向けの防災学習会を主催し、国・地方公共団体・事業者等の相互の連携協力と呼びかけ、「津波フラッグ」の周知も行いました。

これらの取組みが、「津波フラッグ」の認知度向上や、聴覚障害者への地震津波防災に関する普及啓発に貢献したと認められ、大阪管区気象台より表彰されました。

◇動画の詳細はこちらから

(県立聴覚障害者情報センターYouTube)

・津波フラッグ

<https://www.youtube.com/watch?v=ajR6Y50aE-I>

・南海トラフ

<https://www.youtube.com/watch?v=QlY1FLZSLHk&list=PLIJGMOdBxFSbo1ZmTDEDYLwGRGyZ3oyAU&index=5>

⑧ 「兵庫県障害者アートギャラリー」6月の催し

神戸市灘区の県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」内にある「兵庫県障害者アートギャラリー」では、6月30日(金)まで人権書道きらきら「きらきら書道展～桑鳩(そうきゅう)生誕の地、三木からの風～」を開催しています。

会期も残りわずかとなりました。墨だけでなく、アクリル絵の具や蝋を使用したものなど多彩な作品が展示されています。

障害のある方々が、様々な表現手段を使い、自由な発想で描いた作品をどうぞご鑑賞ください。

◇人権書道きらきら「きらきら書道展～桑鳩(そうきゅう)生誕の地、三木からの風」

と き 開催中～6月30日(金) 10 時～18 時まで

※最終日は午後 12 時閉場

ところ 兵庫県立美術館王子分館 原田の森ギャラリー本館1階
(神戸市灘区原田通 3-8-30)

※7月1日(土)～「かがやき神戸 ひだまりレインボー展覧会」を開催します。

<https://hyogo-arts.or.jp/harada/exhibition/#2438>

■お問合せ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター
(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL 078-362-4090

FAX 078-362-9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp

⑨ ひょうごユニバーサル社会づくり賞贈呈式並びにみんなの声
かけ運動応援協定締結式の開催

県では、ユニバーサル社会づくりに向けた個人・団体・企業の率
先した活動を「ひょうごユニバーサル社会づくり賞」として、顕彰し
ています。

また、まちなかで困っている人に声をかけて助け合う「みんなの
声かけ運動」を推進しています。この運動を発展させるため、毎年、
県と団体・学校・企業等が連携し、地域における運動の普及を推進
する「みんなの声かけ運動応援協定」を締結しています。

7月21日(金曜日)に、兵庫県公館にて「令和5年度ひょうごユ
ニバーサル社会づくり賞贈呈式並びにみんなの声かけ運動応援
協定締結式」を開催します。

【編集・発行】

イベント情報や、メルマガの配信希望・中止等のご連絡は以下まで

兵庫県福祉部ユニバーサル推進課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp
